

旧寄中学校の利活用に向けたサウンディング調査 対話結果の公表

令和2年7月29日

松田町

1. サウンディング実施の背景

松田町では、松田町寄地域に位置する旧寄中学校の利活用に向けた検討を進めており、令和元年度に検討委員会を設置し、利活用の方向性について協議を進めています。

今年度実施を予定している、本施設の活用に向けた民間事業者の募集に先立ち、利活用のアイデアや市場性についての調査（対話）を実施したものです。

2. サウンディング対象施設

旧寄中学校（松田町寄2549番地）

3. 実施スケジュール

現地見学会及びサウンディング（対話）の実施	令和2年7月3日（金）
結果の公表	令和2年7月29日（水）

4. サウンディングの参加者

1 グループ（3者）

5. サウンディング結果の概要

対話の対象項目	対話概要
利活用のアイデアに関する提案	・着地型観光、様々な体験ができる拠点として活用
施設の整備改修内容に関する提案	・バス等が乗り付けられるよう改修の必要がある と考える。 ・校門を児童と共有しないよう、別の専用出入口の設置を検討する。
本施設の利活用の手法に関する提案	—
その他	・寄地区全体の観光について考えたときに、「農業」が一つキーワードになると考える。 ・戦略的に人を呼ぶ仕掛けが必要